



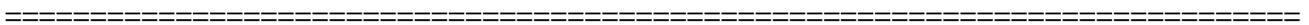
《目次》

◆ 地層処分を巡る動き

【NUMO】「NUMO寿都交流センター」、「NUMO神恵内交流センター」を開設しました

◆ ニュース&トピックス

◆ 【NUMOコラム】日本の山脈の成り立ちと地層処分



◆地層処分を巡る動き

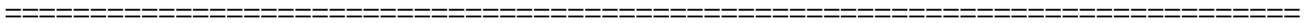


【NUMO】「NUMO寿都交流センター」、「NUMO神恵内交流センター」を開設しました

3月26日、NUMOが「文献調査」を実施している北海道寿都町及び神恵内村に、両町村やその周辺自治体にお住いのみなさまからの地層処分事業に関する様々なご質問やお問い合わせに、きめ細かくお応えできるよう、それぞれ「NUMO寿都交流センター」と「NUMO神恵内交流センター」を開設しました。

▽「NUMO寿都交流センター」「NUMO神恵内交流センター」についてはこちら

<https://www.numo.or.jp/chisoushobun/ichikarashiritai/status.html>



◆ニュース&トピックス



□ 2021年3月8日

2021（令和3）事業年度 事業計画・予算・資金計画を策定しました

https://www.numo.or.jp/about_numo/outline/jigyoukeikaku_yosansho/yosansho/2021_jigyoukeikaku.html

□ 2021年3月19日

2021（令和3）年における拠出金の徴収及び積み立てについて報告します

<https://www.numo.or.jp/topics/202021031910.html>

□ 2021年3月26日

「NUMO寿都交流センター」、「NUMO神恵内交流センター」を開設しました

<https://www.numo.or.jp/topics/202021032610.html>

◆その他

【NUMOコラム】日本の山脈の成り立ちと地層処分

日本では飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈等が有名ですが、このような山脈がどのようにしてできたかご存知でしょうか。

日本にみられる山脈は、長さが数十～数百 km、幅も数十 km 程度の大きさです。こうした山脈は、プレートの相互運動に起因する地殻内のズレやマグマの浮力などにより、百万年から数百万年の時間をかけて地表が隆起してつくられたと考えられています。

地層処分では、地表 300m 以上深いところに処分場を建設することにしてはいますが、上記のような隆起及び地表面で生じる侵食に伴う地表への接近（埋設深度の減少）により物理的隔離機能が喪失してしまわないよう、隆起・侵食量が 10 万年間で 300m を超える可能性のある場所は避けて建設することにしてはいます。

☆NUMOメールマガジンのご感想やご意見をお待ちしております

webmaster@numo.or.jp までどうぞ！

NUMOホームページ：<https://www.numo.or.jp/>

YouTube：<https://www.youtube.com/ChannelNUMO/>

Facebook：<https://www.facebook.com/numojp/>

Instagram：<https://www.instagram.com/numo.jp/>

メールマガジン解除は「メルマガ解除」と件名記載のうえ下記アドレスへご連絡ください

webmaster@numo.or.jp
